

成長戦略のキーワード **ナレッジ・スピルオーバー**

令和7年度 マーケティングセミナー

ZOOM
開催

参加費無料

外部知識を活用した

ビジネスモデル・ イノベーション

～ナレッジ・スピルオーバーの視点から～



こんな方にオススメ!

- ✓ 現状の経営に危機感がある
- ✓ ファミリービジネスから踏み出したい
- ✓ ビジネスモデルを転換したい
- ✓ イノベーションを進めたい

セミナー受講で成長の秘訣を学ぼう!

2025年
10月17日(金)
14:00 – 15:30

企業・個人事業主、研究開発機関が対象
※金沢市または近郊に事業所がある方

セミナー講師

村上 統朗 氏

金沢星稜大学

経済学部経営学科教授
博士(知識科学)



申込先

Email: igyousyu@city.kanazawa.lg.jp

産学連携事業運営委員会事務局

金沢市商工労働課内 Tel:076-220-2205



セミナー詳細は裏面へ

外部知識を活用したビジネスモデル・イノベーション

～ナレッジ・スピルオーバーの視点から～

現在の厳しい経営環境を打破する鍵は、ナレッジ・スピルオーバーの活用にあります。企業は、多様な知識源から外部知識を積極的に取り込み、ビジネスモデルを抜本的に転換すべきです。これにより、新たな収益源の確保と競争優位性の確立が可能になります。

ただし、外部知識を最大限に活かすには、経営者の吸収能力が極めて重要です。現状に対する強い危機感を持ち、新たな挑戦への意欲と実行能力こそが、ビジネスモデル・イノベーションを実現できます。具体的な取り組み事例を交え、これらの点を分かりやすくご説明します。

1. 外部環境の変化への適応とビジネスモデルのシフト
2. 多様な外部知識の獲得
3. 外部知識源と取得方法の変化
4. イノベーションの促進要因としてのナレッジスピルオーバー

<ナレッジ・スピルオーバーとは？>

ナレッジ・スピルオーバーとは、「市場で製品やサービスを商品化するために新しい知識を非公式に取得し、それを利用すること」を指します。これには、特許情報のような形式知だけでなく、熟練の技術者のノウハウや組織文化に根差した成功要因といった暗黙知も含まれます。異業種や先行事例からこうした知識が流れ込むことで、受け手側は新たなアイデアや解決策を得て、自社のイノベーションを促進することができます。

村上 統朗 murakami nobuo プロフィール

金沢星稜大学

経済学部経営学科教授、博士(知識科学)



メーカー・流通業、外資系コンサルティングファームを経て、戦略組織コンサルティング合同会社代表社員を務めるなど、実務経験豊富。

専門は起業、新規事業、第2創業、イノベーション。特に、ファミリービジネスにおけるナレッジ・スピルオーバーとビジネスモデル・イノベーションを研究。

申込締切

令和7年10月9日(木)

注意事項

申込は表面の二次元コードかメールにて行ってください。

当日はZOOM参加になります。セミナー開始の15分前から入室可能です。

金沢市または近郊に事業所がある、
企業・個人事業主・研究開発機関、行政機関等が受講対象となります。

お申し込みいただいた方には、今後金沢市からセミナー等のご案内を差し上げる場合がございます。